

平成 25 年度 事業報告書

平成 25 年 4 月 1 日から

平成 26 年 3 月 31 日まで

学校法人クラレット学院
うみのほし幼稚園

1. 法人の概要

名称 学校法人クラレット学院（昭和 60 年 2 月 1 日法人設立）
 代表者 理事長 フェリックス・マルティネス
 住所 大阪市旭区太子橋 1 丁目 1 番 27 号
 電話 06 - 6951 - 2633
 F A X 06 - 6955 - 6988

設置する学校

住所 大阪市旭区太子橋 1 丁目 1 番 27 号
 名称 あけのほし幼稚園
 住所 大阪府枚方市岡南町 3 番 46 号
 名称 うみのほし幼稚園

役員 理事 6 名
 監事 2 名
 評議員 13 名
 理事会 3 回開催
 評議員会 2 回開催
 教職員 34 名（うみのほし幼稚園）
 31 名（あけのほし幼稚園）

	教員	教員 パート	職員	職員 パート	教員 派遣	職員 派遣	合計
うみのほし	16	10	2	2	2	2	34
あけのほし	14	12	3	1		1	31

2. 事業計画

教育方針

一人一人が神様から愛されていることに気づき、人とのかかわりを大切にし、その子らしさを輝かせて生きる。

教育内容

いろんな体験の場を設け、素材を準備して、子どもたちの意欲を自主的に引き出せる環境を整えています。朝の自由活動は、自分で活動を決め、片付けまで行っています。

年度末現在

	3 歳児		4 歳児		5 歳児		クラス数 計	園児数 計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	5	125	4	140	5	160	14	425
24 年度	5	119	4	112	4	103	13	334
25 年度	5	122	4	114	4	111	13	347
26 年度	5	106	4	130	4	114	13	350

保育時間

平日（月～金） 午前 10 時～午後 2 時

納付金

保育料 [満 3・3 歳児] 年間 264,000 円（月額 22,000 円×12 回）
 [4・5 歳児] 年間 252,000 円（月額 21,000 円×12 回）

園 費 [満 3・3・4 歳児] 年額 61,800 円（月額 5,150 円×12 回）
 [5 歳児] 年額 67,800 円（月額 5,650 円×12 回）
 内訳 教材費・行事費 1,250 円（5 歳児 1,750 円）
 冷暖房費 250 円
 自園給食費 3,650 円（週 4 回）

通園バス [利用者] 年間 37,000 円（月額 3,150 円×12 回）

入園時の費用

入園料 60,000 円
 検定料 5,000 円
 バス協力費 13,000 円（利用者）

預かり保育の時間及び費用

保育日 月～金曜日 早朝 午前 7:30～8:30 1 回 100 円
 帰園時間～午後 6:30 1 時間 200 円 レギュラー券 35%割引

夏・冬・春休み中 午前 7:30～午後 6:30
 午前 500 円 一日 1,300 円 レギュラー券 35%割引

未就園児 - りんご組 - の時間及び費用

子育て支援プログラム。2 歳児の親子教室。18 組まで。
 5 クラス。 月～金曜日 午前 9:40～11:30

1 学期 8 回 6,400 円
 2 学期 9 回 7,200 円
 3 学期 5 回 4,000 円

行事実施状況

- 4月 始園式、入園式、クラス懇談会、子どもの日祝福式
- 5月 親子遠足、避難訓練（防火）、イチゴ狩り（中）、マリア様の日
- 6月 グループ参観、内科検診、歯科検診、プール開き、避難訓練（防震）
- 7月 七夕、年長児お泊り保育、個人懇談、終園式、ほしのご祭り
- 9月 始園式
- 10月 運動会、遠足、芋ほり（中）、人形劇鑑賞、避難訓練（防震）、体育指導参観（長・中）
- 11月 保育参観、七五三祝福式、避難訓練（防火）
- 12月 イエス様のお誕生日会、キャンドルサービス（長）、卒園生の集い
- 1月 始園式
- 2月 生活発表会、お別れ遠足（長）、小学校訪問（長）、グループ参観
- 3月 個人懇談、卒園感謝の祈り（長）、クラス懇談会、親睦会、お別れ会、卒園式、終園式

施設関係

園地面積 2,475 m² 運動場面積 1,555 m²

設備関係

- ・古くなった2階の教室（2クラス）と職員室の天井型冷暖房機の取替え。
- ・メッシュテント2台と円型プール（空気注入式）を購入。
- ・教室の窓に網戸新設。
- ・35.6kw 太陽光発電システムの設置。
- ・防火扉の修理工事。

保育内容

「運動」に関しては、一つ一つのステップを踏んで取り組んでいくようにしてきた。繰り返しを通して身体を動かすのは好きになる事を目標にしました。「運動ノート」を活用し、保護者にも情報を伝えることもできたと思います。また、体育指導の先生に様々なことを相談し連携を取りながら強い身体と心を持つことができました。

「食育」に関しては、給食業者の方と相談しながら子どもが喜んで食べるように、また完食につながるように工夫を重ねた。クッキングの取り組みの中で、実際にスーパーに買い物に出かけ（年中）、地域の人と触れ合うことができたことも良かったと思います。年長では「切る」というテーマを決めて野菜や食材を切り調理し食べることで、年齢にあった取り組みができました。

「祈り」では、心の取り組みを大切にしました。子どもたちは日々の生活の中で様々なことに気付き、友達との関わりで思うやる心が育ってきたと感じています。しかし、「こころ」は目に見えないので、保護者の方に伝わりにくい面があり

ます。

経営状況

平成 24 年度は、前年度より園児が 21 名増加し、保護者の協力を得て役職員の努力により、着実に運営することが出来ました。

財務面では、消費収支計算書を見ると付属収入合計が前年比は 7.41%の増収となりなまし。消費支出の部合計は、6.44%の上昇となりました。帰属収支差額は、プラス 2,424,000 円となり、前年度（441,000 円）より増加することができました。

収入面では、園児増からほぼすべての科目で増収となりました。

支出面では、人件費は教諭が増えたので 8.61%上昇しました。経費は節約に努め、消費支出の部合計で前年比 6.44%の上昇に抑制しました。経営状況の目安である帰属収支差額比率は 1.11%のプラスとなり、前年より改善することができました。しかし、全国平均¹を下回っています。

人件費比率は、54.05%となり、全国平均²を下回っています。預かり保育など子育て支援事業の要員の確保及び採用状況がきびしいため、慎重に対応すべきでしょう。

次年度繰越支払資金は、施設・設備関係支出があり、前年度繰越支出資金を下回っていますが、資金繰りには問題ありません。

26 年度園児数は、前年度より 3 名増加するので、若干の増収が期待できます。26 年度の卒園児は 114 名なので、同数の入園者数を確保できれば経営改善は一層進みます。

さて、「子ども子育て新制度」について、国レベルで会議や検討会が重ねられるにつれて、「公定価格の仮単価イメージ」が発表されました。枚方市からは、うみのほし幼稚園は待機児童がいる地域にあるため、幼保連携型への移行が勧められていますが、判断するにあたって十分な情報はないので、慎重に検討する必要があります。地域のニーズや、園の建学精神や将来、教職員の対応、含めて、なにより子どもを第一に考え決断する時期が来ています。

一方、教員の採用難が厳しくなっている中で、教育事業を継続するため、教諭の確保ができるためさらなる努力が求められます。

¹平成 23 年度の全国平均は 8.0%。大阪府 2.7%

²平成 23 年度の全国平均は 58.0%。大阪府 58.3%